

平成 29 (2017) 年度 教養講座カリキュラム

回	日 時	演 題	講 師
第 1 回	10 月 4 日 (水) 18:30 ~ 20:00	尾道の土地柄と怪談	尾道市立大学 芸術文化学部 日本文学科 教授 光原 百合
第 2 回	10 月 11 日 (水) 18:30 ~ 20:00	家族とは何か - 愛知方式の赤ちゃん縁組から考える -	尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 講師 高間 沙織
第 3 回	10 月 18 日 (水) 18:30 ~ 20:00	ことばがツクル町 - 尾道の言語景観を考える -	尾道市立大学 芸術文化学部 日本文学科 講師 藤本 真理子
第 4 回	10 月 25 日 (水) 18:30 ~ 20:00	まちづくり関連の法律について ~ 尾道の最近の 20 年間の変化と課題 ~	尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 教授 荒井 貴史
第 5 回	11 月 1 日 (水) 18:30 ~ 20:00	尾道と北前船 - 交流の歴史をたどる -	尾道学研究会・ 尾道市史編さん委員 檜本 慶彦 尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 講師 森本 幾子
第 6 回	11 月 15 日 (水) 18:30 ~ 20:00	尾道の街中の彫刻と、その素材と技法	尾道市立大学 芸術文化学部 美術学科 准教授 桜田 知文

平成 29 (2017) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第1回)	
日 時	平成 29 (2017) 年 10 月 4 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	尾道の土地柄と怪談
講 師	光原 百合 (尾道市立大学芸術文化学部日本文学科教授)
講座の概要	怪談とは単なる「面白こわい話」ではなく、その土地の風土や歴史、文化を色濃く反映して後世に遺すものでもあります。尾道に古くから伝わる怪談、新たに執筆された怪談の例を引きつつ、尾道の土地柄を紹介します。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	21 名
アンケート回答者 (回収率)	19 名 (90%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
9	8	2	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
14	5	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・楽しく参加させていただきました！受験勉強の息抜きにもなり、受験するモチベーションも上がりました！ありがとうございました！（～10代女性）
- ・どうもありがとうございました。（50代女性）

平成 29 (2017) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第2回)	
日 時	平成 29 (2017) 年 10 月 11 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	家族とは何か－愛知方式の赤ちゃん縁組から考える－
講 師	高間 沙織 (尾道市立大学経済情報学部経済情報学科講師)
講座の概要	「赤ちゃん縁組」とは、産みの親が育てられない赤ちゃんを、特別養子縁組を前提とした里親委託によって一人でも多く家庭の中で育てようとする取り組みです。本講座では、愛知方式の赤ちゃん縁組についての調査をもとに、「親子とは何か」「家族とは何か」という問いを皆さんと考えていきます。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	18名
アンケート回答者 (回収率)	18名 (100%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
10	4	1	1	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
11	4	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・「当たり前」が時代の流れに沿って変わるため、自分たちの「当たり前」を強要するのは良くないので、自分の生活に活かそうと思いました。わかりやすかったです。(～10代女性)
- ・難しい言葉も多くて、自分にわかるのかなと思ったけれど、詳しい説明でわかりやすかったです。もっと、赤ちゃん縁組にも関心を持って、自分で調べてみようと思いました。(～10代男性)
- ・愛知県の職員の方は赤ちゃん縁組ではなく、養育里親を増やしていきたいとおっしゃっていたということに驚きました。国や行政だけでなく、現場に関わる人の意見が大事だなあとあらためて思いました。(20代女性)
- ・現代日本人が考える「家族」が新しい考えで、当たり前でもないことに気付いて良かったです。どうして日本は施設養護が多くなったのかが気になりました。日本人の気質なのか、たまたま政策がそのように進んだのかと思いました。(40代男性)
- ・私も将来、結婚して子供が欲しいと思う時に、養子縁組などにお世話になる可能性があるのですが、今日のお話はとても参考になりました。貴重なお話ありがとうございました。(20代未記入)
- ・家族が欲しい。未婚で赤ちゃん縁組や不妊治療の女性対象不可な現代の情勢であるが、家族の定義について再度考えるきっかけとなった。(30代女性)

尾道市立大学 教養講座 (第3回)	
日 時	平成 29 (2017) 年 10 月 18 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	ことばがツクル町-尾道の言語景観を考える-
講 師	藤本真理子 (尾道市立大学芸術文化学部日本文学科講師)
講座の概要	町を歩くと、商店の看板や観光の案内板がそこここにあります。 看板にはもちろんメッセージがありますが、同時にそれは町のなかにあって町をつくるひとつの存在です。 さて、尾道はどんな景色をもっているのでしょうか。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	18名
アンケート回答者 (回収率)	16名 (89%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
7	7	1	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
13	1	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・「広報おのみち」でタイトルを見たとき尾道の方言に関する講義かと早合点していたが全く違っていた。こんな切り口の学問があるとは知らなかった。(60代男性)
- ・毎日通う尾道について、普段何気なく見ている看板からこんなに考察ができるとわかって、とても興味深かったです。受験のモチベーションも上がりました! ありがとうございます! (~10代女性)
- ・言語景観という言葉をはじめてきて、よく理解できました。看板について目がいてしまいました。(40代女性)
- ・私は仕事で看板を多くみるのですが、言語としての景観という視点ははじめてでしたので、とても興味深いものでした。尾道にカタカナが多いのは昭和期の流行だったのでしょうか。そういう古い店が多く残っているからだと思います。しかし、そういった店が減ると文字も現代のものに変わって、景観も変わっていくのでしょうか。それもまた尾道らしさでしょうか。(50代女性)
- ・どのように話が進むのか楽しみでした。ノスタルジック、レトロという結論はなるほどと納得しました。(40代男性)

平成 29 (2017) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第4回)	
日 時	平成 29 (2017) 年 10 月 25 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	まちづくり関連の法律について～尾道の最近の 20 年間の変化と課題～
講 師	荒井 貴史 (尾道市立大学経済情報学部経済情報学科教授)
講座の概要	まちづくり関連の法律について、主要なものを紹介します。それぞれの法律の目的のほか、まちづくりに関わる部分を中心に説明します。また、最近 20 年間の尾道のまちの変化を振り返り、尾道の「まちづくり」についてみなさんと一緒に考えたいと思います。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	27 名
アンケート回答者 (回収率)	27 名 (100%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
17	7	1	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
21	3	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・空き家を全く新しく変えてしまうのではなく、名残を残しつつ、新しい人々が再生していくというところが尾道の良いところだと思いました。(20代女性)
- ・話にもありましたが、尾道が観光都市として発展し、観光客の数が増えているのは大変良いことだと思いますが、それ以上に尾道市の人口減少に目を向け、考えていく必要があることを知りました。(20代男性)
- ・今治市出身で、尾道には何回か来ていたけれど歴史についてはよく知らなかった。入学を機に尾道に引っ越してきて美しい景観に感動した。この講座を聞いて、その背景には尾道市の努力があったということがわかった。(～10代女性)
- ・尾道市は、観光客も増えて賑やかになってきましたが、その背景には様々なことがあったと知り驚きました。尾道市が活性化した経緯を知ることができ、講座を受けて良かったと思いました。(～10代女性)
- ・空き家を減らすために開かれたプロジェクトの意味、意図が理解できました。多くの法があり、簡単には家を建てられないからという意味もあって、このプロジェクトは必須であるとも感じました。(～10代女性)
- ・尾道の古い街並みを観光資源として活用するだけでなく、古民家をリノベーションしてカフェやショップとして生まれ変わり新たな観光資源となっているのに魅力を感じた。また、古民家の受け継がれていく様がよくわかった。(～10代女性)
- ・尾道の歴史が改めてわかり大変参考になりました。(50代男性)
- ・前職が都市計画関係だったので大変興味深く拝聴いたしました。ありがとうございました。(30代男性)

平成 29 (2017) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第5回)	
日 時	平成 29 (2017) 年 11 月 1 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	尾道と北前船－交流の歴史をたどる－
講 師	榎本 慶彦 (尾道学研究会・尾道市史編さん委員) 森本 幾子 (尾道市立大学経済情報学部経済情報学科講師)
講座の概要	江戸時代の尾道と北前船の関係について、日本海地域に残された尾道石工の技術や、商取引の内容を通して紹介します。 今回は、尾道と北前船の交流を研究されている榎本氏に、これまでの調査の成果について、森本からの質問にお話しいただく形式で講座をすすめます。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	50 名
アンケート回答者 (回収率)	38 名 (76%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
23	10	2	1	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
30	4	2

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・北前船や榎本先生の本も読んでいたのでわかりやすく、興味深い話であった。流通した商品や九州、四国などの取引や商船について住吉神社の玉垣にある名前からの調査話が聞きたい。石工の系統なども知りたい。(70代男性)
- ・資料を見させてもらい、じっくりかえって読みます。榎本さんの話、大変参考になりました。(70代男性)
- ・大変詳しく研究されていることに敬服いたします。江戸時代・明治時代の経済もわかるのは興味深かった。(60代男性)
- ・北前船について研究しており、榎本さんの本も読ませさせていただいたので、勉強になりました。これからの研究に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。(20代男性)
- ・北前船という名前は知っていたが、尾道の商人とどのように関係していたのか知らなかったので知ることができてよかった。1つの古文書を様々な視点から、いろいろな情報を知ることができるのはとても面白いと感じた。(～10代女性)
- ・尾道と北前船には深い関係があり、新潟とは石工でつながっていることがわかりました。また、領収書が覚とされていたこともわかりました。(～10代男性)
- ・北前船はどのようにして商品を仕入れたり、資金を準備していたのかがわかった。商品を仕

入れ、売るだけでなく、情報を得たり様々なことをしていたことに驚いた。(～10代男性)

- ・今回の講座では、北前船の歴史を榎本さん自身による調査で聞いたことがよかったです。北前船という言葉自体は聞いたことがあったけど、詳しい意味を知れたのは初めてだったので、とても良い話を聞けたと思います。(～10代男性)
- ・尾道石工について、石像と古文書とが一致するというお話を聞いたとき、とても驚きました。そして古文書は読み込みほどいろいろな情報を教えてくれるということがよくわかりました。貴重なお話を聞くことができました。(20代女性)

平成 29 (2017) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第6回)	
日 時	平成 29 (2017) 年 11 月 15 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	尾道の街中の彫刻と、その素材と技法
講 師	桜田 知文 (尾道市立大学芸術文化学部美術学科准教授)
講座の概要	尾道は街中に多くの彫刻が点在しています。歴史のあるものから現代のものまで、様々な素材や技法で作られています。 それぞれの彫刻を解説することにより、より親しんでいただければ幸いです。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	20 名
アンケート回答者 (回収率)	18 名 (90%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
10	6	0	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
16	0	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・通りすがりの作品を認識できてよかったです。(60代女性)
- ・本日はお疲れ様でした。市内の造形物の説明を聞き、良かったです。(50代男性)
- ・今まで見たことがない彫刻も知ることができて良かったです。次はどのように楽しむかなどのアドバイスが聞けたらと思います。(40代男性)
- ・紹介された作品の数が多くてとても勉強になりました。すこしずつ見に行こうと思います。ありがとうございました。(30代女性)
- ・身近な作品を多く紹介していただいたので、また改めて見に行きたいと思います。(20代女性)
- ・新発見がありました。(40代男性)

公立大学法人
尾道市立大学
Onomichi City University

尾道市立大学地域総合センター主催
秋のオムニバス公開講座



2017.10.4(水) ———— 11.15(水)

しまなみ交流館 2F 大会議室 18:30—20:00 [18:00開場]

入場無料・予約不要

期間中・毎週水曜日開催・全6回 ◇11月8日(水)は休講

お問い合わせ/尾道市立大学地域総合センター TEL/0848-22-8311(代) MAIL/csc@onomichi-u.ac.jp

第1回《10月4日(水)開催》 日本文学科教授 光原百合

尾道の土地柄と怪談

第2回《10月11日(水)開催》 経済情報学科講師 高間沙織

家族とは何か

— 愛知方式の赤ちゃん縁組から考える —

第3回《10月18日(水)開催》 日本文学科講師 藤本真理子

ことばがツクル町

— 尾道の言語景観を考える —

第4回《10月25日(水)開催》 経済情報学科教授 荒井貴史

まちづくり関連の法律について

— 尾道の最近の20年間の変化と課題 —

第5回《11月1日(水)開催》 経済情報学科講師 森本幾子

尾道学研究會 尾道市史編さん委員 榎本慶彦

尾道と北前船

— 交流の歴史をたどる —

第6回《11月15日(水)開催》 美術学科准教授 桜田知文

尾道の街中の彫刻と、その素材と技法

平成 30 (2018) 年度 教養講座カリキュラム

回	日 時	演 題	講 師
第 1 回	10 月 3 日 (水) 18:30 ~ 20:00	映像を考える	尾道市立大学 芸術文化学部 美術学科 講師 黒田 教裕
第 2 回	10 月 10 日 (水) 18:30 ~ 20:00	外国人等への税金はどんな仕組み？	尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 教授 前田 謙二
第 3 回	10 月 24 日 (水) 18:30 ~ 20:00	近世尾道の地域活性化と来訪者の力 - 行商人・芸能者・医療関係者 -	尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 准教授 森本 幾子
第 4 回	10 月 31 日 (水) 18:30 ~ 20:00	白石一郎『海狼伝』を読む	尾道市立大学 芸術文化学部 日本文学科 准教授 原 卓史
第 5 回	11 月 7 日 (水) 18:30 ~ 20:00	尾道本でビブリオバトル！	尾道市立大学 芸術文化学部 日本文学科 教授 光原 百合
第 6 回	11 月 14 日 (水) 18:30 ~ 20:00	協働による社会的課題への取り組み	尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 准教授 後藤 祐一

平成 30 (2018) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第1回)	
日 時	平成 30 (2018) 年 10 月 3 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	映像を考える
講 師	黒田 教裕 (尾道市立大学芸術文化学部美術学科講師)
講座の概要	映画やドラマ、アニメーション、テレビ番組、ミュージックビデオなど、「映像」という表現領域には様々なジャンルが包括されています。映画の街として栄えた尾道で、映像について考えてみたいと思います。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	25 名
アンケート回答者 (回収率)	21 名 (84%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
9	7	4	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
14	6	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・私も映像制作に興味があって (実際に作ってます)、参加させていただきました。体験というワードで色々考えることが出来たので良かったです。とても楽しくて、ためになりました。ありがとうございました。(20代女性)
- ・映像の話は聞くことがなく、とても新鮮でした (40代女性)
- ・初心な気持ち、意識で聞けたのでよかったです。やわらかい話し方だったので聞きやすかった(20代女性)
- ・今まで見てきたCMの中で、記憶に残っているものを探せば、商品を直接的に説明しているものではなく、感性にうったえかけているものが多いように感じました。その理由を今回の講義で知ることができ、スッキリしました。(20代女性)
- ・親しみやすく、素朴な講義でした。またききたいです。ありがとうございます。(40代男性)
- ・先生の作品も観てみたかった (60代男性)
- ・最近、人に物事を発信する仕事をはじめ、難しさを感じています。物事を表現すること、伝えることがどういうことか、すごく勉強になりました。ありがとうございました。(30代女性)

平成 30 (2018) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第2回)	
日 時	平成 30 (2018) 年 10 月 10 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	外国人等への税金はどんな仕組み？
講 師	前田 謙二 (尾道市立大学経済情報学部経済情報学科教授)
講座の概要	尾道周辺は多くの外国人が訪れる、また、働いている国際的な街です。ところで、日本における外国人等への課税の仕組みをご存知でしょうか。この仕組みや最新の問題点などをご一緒に考えてみませんか。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	16 名
アンケート回答者 (回収率)	14 名 (88%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
10	2	1	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
13	0	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・ひとつひとつ身近な例を出して説明してくださるので、分かりやすく面白く引き込まれた。是非法律の色々な話を聴いてみたいです。(30代女性)
- ・一つ一つ詳しい説明でとてもききやすかった。例もわかりやすかった。(10代男性)
- ・税について知ることができました。源泉地国課税ということを初めて知りました。租税条約の内容は国によって違うということを気を付けていきたいです。(10代女性)
- ・ありがとうございました。(20代男性)
- ・とてもよい話でした (70代男性)
- ・非常にわかりやすかった。同テーマで2回目を期待します。(40代男性)

平成 30 (2018) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第3回)	
日 時	平成 30 (2018) 年 10 月 24 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	近世尾道の地域活性化と来訪者の力ー行商人・芸能者・医療関係者ー
講 師	森本 幾子 (尾道市立大学経済情報学部経済情報学科准教授)
講座の概要	近世の尾道では、経済の停滞状況を打開するため、町人たち自ら様々な地域活性化対策に取り組んでいました。講座では、行商人・芸能者・医療関係者など他地域から尾道を訪れた人々が、どのように町を変化させたのか、現在の地域における課題と比較しながら考えます。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	27 名
アンケート回答者 (回収率)	24 名 (89%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
13	10	1	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
21	3	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・初心者講座から発展した中級向けの集中連続講座の開催を切望！ (60代男性)
- ・わかりやすかったです。次回も参加したいです。寺社仏閣は町奉行の管理外ですが、尾道の経済にどのような影響を与えたのか、知りたいです。(60代女性)
- ・行商人の話が興味深かった (60代女性)
- ・尾道にどこの国からの商人が多く来ているのかわかりました。史料の内容が興味深かったです(10代女性)
- ・尾道来訪者の地域的特徴を詳しく知ることができた。図などがあり、分かりやすかった。(10代男性)
- ・江戸時代尾道は大都市だったということを知らなかった。現在どうしてさびれてしまったのだろう。時宗の寺はこうした人達によって建てられたのだろうか。(70代男性)
- ・地域経済史の講義よりも深く、来訪者の特徴を知れました。尾道の発展のためには港での商品の輸出入のみではなく、来訪者の力が強いことがわかりました。ありがとうございました。(20代女性)
- ・思いもかけずいろいろな来訪者があったのには驚きました。時代劇で見るもの、今でも残っている物、とても面白かったです。(70代女性)
- ・歴史は苦手だけど、地元のことと結びつくと興味深くなる。丁寧な講義で良かったです。(30代女性)

平成 30 (2018) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第4回)	
日 時	平成 30 (2018) 年 10 月 31 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	白石一郎『海狼伝』を読む
講 師	原 卓史 (尾道市立大学芸術文化学部日本文学科准教授)
講座の概要	白石一郎『海狼伝』(文春文庫 二〇一五年一二月)を読みます。作品には因島村上家が登場してきますが、主人公の笛太郎とどのような関わりを持つのかを中心に読み解きます。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	12 名
アンケート回答者 (回収率)	10 名 (83%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
8	2	0	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
10	0	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・本日の講義を聴かせて頂いて、本当に「小説を読む」ことの面白さを実感しました。内容はもちろんですが、当時の状況や作品などの相互関係にとっても魅力を感じました。本日は本当にありがとうございました。(10代女性)
- ・小説の出来るまでの詳細がみえて、とても面白く先生が足をはこばれた話も小説を読む参考になりました。(40代女性)
- ・観光ボランティアで渡った島がたくさんでてきて参考になりました(70代男性)
- ・おもしろかったです。本も読まずに参加してすみません。海狼伝を読みたいと思いました。ありがとうございました。(60代女性)
- ・作品の舞台となった場所を巡りながらの説明が良くわかりました。(60代女性)

平成 30 (2018) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第5回)	
日 時	平成 30 (2018) 年 11 月 7 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	尾道本でビブリオバトル!
講 師	光原 百合 (尾道市立大学芸術文化学部日本文学科教授)
講座の概要	ビブリオバトルとは、数人が自分の好きな本について五分間で紹介、それを聞いた人たちが「一番読んでみたい」と思った本に投票して「チャンプ本」を決めるというゲームです。この講座では、尾道をテーマにした本を巡るビブリオバトルを楽しんでみましょう。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	13名
アンケート回答者 (回収率)	11名 (85%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
9	2	0	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
11	0	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・ビブリオバトルの細かいルールがわかり、とても参考になりました。(20代男性)
- ・もっと高校生の参加が増えるといいと思います。(30代男性)
- ・とても楽しかったです。自分も参加してみたいと思いました!! 本当にありがとうございました。(10代女性)
- ・初めてバトルを見ました。学生の皆さんは上手だったと思います。(40代男性)
- ・とても楽しかった。もっとこのような機会があればいいと思う。(20代女性)
- ・ビブリオバトル楽しかったです。発表者があまり時間を見ないで発表出来たらもっといいかな……と思います (むずかしいですよネ)。しまなみ交流館の行事と重なったのは残念でした。(60代女性)
- ・初めてビブリオバトルを拝見しましたが、すごく面白かったです!! こんな面白いものだと!! 空き時間にサラッとできるとおっしゃっていましたので、是非やってみたいです。(30代女性)

平成 30 (2018) 年度 教養講座アンケート集計

尾道市立大学 教養講座 (第 6 回)	
日 時	平成 30 (2018) 年 11 月 14 日 (水) 18:30 ~ 20:00
会 場	しまなみ交流館 大会議室

演 題	協働による社会的課題への取り組み
講 師	後藤 祐一 (尾道市立大学経済情報学部経済情報学科准教授)
講座の概要	貧困問題, 環境問題, 地域経済の低迷など, 複雑かつ解決が容易ではない様々な課題があります。これらの課題の解決に向けた企業と NPO と政府・行政の三者による取り組みについて, 事例をもとに考えていきたいと思ひます。

〈受講者アンケート掲載項目〉

参加者数	15 名
アンケート回答者 (回収率)	10 名 (67%)

講座について				
とても良かった	良かった	ふつう	あまり面白くなかった	面白くなかった
6	4	0	0	0

内容について		
わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
9	1	0

☆ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・聞いたことのない言葉がありましたが、丁寧に説明していただきましたのでとても分かりやすかったです。(40代女性)
- ・題名は難しそうだったが、聴いてみると分かりやすく身近な問題でもあるなと感じた。(30代女性)

教養講座

尾道市立大学 地域総合センター主催
秋のオムニバス公開講座

2018.
10.3(水)-11.14(水)
18:30-20:00 (18:00開場)
全6回・期間中毎週水曜日開催 (10月17日は休講)
しまなみ交流館2F大会議室
入場無料・申込不要

お問い合わせ / 尾道市立大学 地域総合センター
TEL / 0848-22-8311(代表)
MAIL / csc@onomichi-u.ac.jp

「映像を考える」

第1回 黒田 教裕 講師
10月3日(水)

「外国人等への税金は
どんな仕組み？」

第2回 前田 謙二 教授
10月10日(水)

「近世尾道の地域活性化と来訪者の力
—行商人・芸能者・医療関係者—」

第3回 森本 幾子 准教授
10月24日(水)

「白石一郎
『海狼伝』を読む」

第4回 原 卓史 准教授
10月31日(水)

「尾道本でビブリオバトル!」

第5回 光原 百合 教授
11月7日(水)

「協働による社会的課題への取り組み」

第6回 後藤 祐一 准教授
11月14日(水)